

消耗品調達システム導入及び運用・保守業務 プロポーザル企画提案審査基準

評価項目		評価視点	配点	
大項目	小項目			
1. 提案者に関する情報 (10点)	1.1 導入実績	・過去に本市と同様の課題を抱える類似案件について十分な導入実績がある。	5	10
	1.2 資格・第三者認証	・本業務を遂行するにあたって、提案者が有用な資格（ISO, ISMS, プライバシーマーク等の第三者認証）を有している。	5	
2. 本業務に対する理解 (10点)	2.1 本業務の背景と目的 ①	・本業務の背景と目的を適切に理解し、システム導入により見込まれる効果やシステムの使いやすさについて具体的に提案されている。	5	10
	2.2 本業務の背景と目的 ②	・システムに参加する市内業者に対し、金銭的な負担やその他過度な負担が発生しない提案となっている。	5	
3. 機能要件に対する評価 (40点)	3.1 利用管理	・機能の定義・目的を理解し、利用者である市職員の情報や権利の制限について、具体的に提案されている。	5	40
	3.2 業者登録管理	・業者にとってシステムに登録しやすい手順や機能が、具体的に提案されている。	5	
	3.3 カタログ管理	・本市における発注事務や取引相手の特徴を理解した上で、具体的に提案されている。	5	
	3.4 発注管理	・本市における発注承認のワークフローを理解した上で、具体的に提案されている。 ・上限金額を超えての発注などのミスを防ぐための機能が具体的に提案されている。	10	
	3.5 検収管理	・本市における検収管理・検収ワークフローを理解した上で、具体的に提案されている。 ・検収状況を把握するための機能があれば、追加で提案されている。	5	
	3.6 管理機能（予算管理機能を含む。）	・各種実績の共有（保存）や利用者アカウントの変更等について、本市の定義・目的を理解した上で具体的に提案されている。 ・操作ログやアクセスログを把握する機能があれば、追加で提案されている。	5	
	3.7 検索・統計・EUC	・発注や検収状況を検索できる機能や発注に係る各種統計機能の具体的な提案がされている。 ・EUC機能があれば、追加で提案されている。	5	
4. システム導入の業務管理に対する評価(10点)	4.1 業務の進捗管理	・業務の進捗管理方法を具体的に記載している。	5	10
	4.2 スケジュール管理	・開発スケジュール（マイルストーン、本市との役割分担など）について詳細に提示されている。	5	
5. 運用に関する評価 (30点)	5.1 運用体制	・当市へのサポート体制等を含め、運用体制について具体的に記載されている。	10	30
	5.2 運用管理	・データ管理・障害管理・セキュリティ管理について具体的に記載されている。	10	
	5.3 市内業者対応体制	・静岡市内の事業者が本システムを利用できる環境や運用面でのサポートについて具体的に記載されている。	10	
				100